



## 太陽系の作り方

国立天文台教授 小久保 英一郎 先生

1月8日の講座では、地球をはじめとする太陽系の惑星たちがどのように生まれたのかを最新の観測結果やコンピュータシミュレーションによって分かってきたことを教えていただきました。太陽系は原始太陽系円盤から形成されることや惑星の並びは太陽からの距離で説明できることについて知ることができました。講座の後も、先生と一緒に星空を観察しました。



## 賢治の描いたサイエンスファンタジー 四ヶ浦 弘 先生

宮沢賢治の童話を読み、その情景を科学で表現しようと四ヶ浦先生が考案された講座です。カラスウリの中をくり抜き、そこにロウソクをともし水に浮かべる場面がありました。周りを暗くすると一層、幻想的に感じました。参加された皆さんも、ゆったりとした中ですてきな時間を過ごせたのではないのでしょうか。



## SDGsを学ぼう いしかわの海から 世界の海へ

この教室ではテーマを「海」に絞り、企業、大学、外部講師の協力を得て、海の環境を守るために「自分にできること」の術や知識を深めます。



## いしかわの海を知ろう ～漂着したゴミの分別～

金沢星稜大学 人間科学部教授 池田 幸應 先生

県内の海に流れ着いたゴミを、プラスチックや金属、ガラス、自然物等の6種類に分類し、個数や重さ、ゴミの状態を調べました。私たちの出す人工のゴミは自然に返らず生物の体内に残り、環境を壊していることをいろいろな調査から教えていただきました。自分たちに出来ることは何なのかを考えさせられました。

## 海ごみアートをつくろう&作品展示 ～いしかわの海に漂着したゴミでアート作品を作ろう～

海ごみワークショップ講師 竹下 あづさ 先生

1月29、30日は竹下先生の海ごみアートの時間でした。多くの子どもたちが参加しました。子どもたちの発想については、改めて感心させられました。大人は実物を思い起こし、それに近い材料を集めます。子どもたちは、ごみとなっている材料から形を想像することができるし、発想にも柔軟性があるのです。実際に作ってみて、竹下先生のおっしゃっている意味が良くわかりました。

作品は、エントランスに展示してあります。



1 / 9 ヒルズカップ

1 / 10 宇宙の日、科学の絵 表彰式

